

1. 競技団体名 稲城市ソフトボール連盟
2. 設立年月 昭和 52 年 (1977 年) 4 月
3. 体協加盟年月 昭和 54 年 (1979 年) 5 月
4. 代表者名 松本 治
5. 連絡先 090-3522-6910
6. 会員数 登録チーム数 21, 登録人数 390 名
7. URL <https://inagi-softball.jimdofree.com/>
8. 役員名
 - 会長 : 坂本 松男
 - 副会長 : 島崎 守康、山東 義明
 - 理事長 : 松本 治
 - 副理事長 : 長岡 康史、鈴木 洋一
 - 顧問 : 田中 繁夫

9. 現在の活動状況

我々ソフトボール連盟の活動は、「ソフトボールを楽しくやろう、そして地区間の交流を図ろう」をスローガンに、各大会を通じてチーム相互の交流と親睦を図るとともに、体力の維持・増強に励んでいます。ソフトボール競技の特徴として、歳をとっても年齢に見合ったゲーム方式が用意されており、50代・60代はもとより、70代の現役も多数おり、ハイシニアの大会には80代でマウンドに立って試合を楽しんでいる方もおります。

連盟が運営する大会として、春季に体協主催のスポーツ大会と会長杯争奪戦、秋季には市主催の市民大会が実施されます。競技会場は、多摩川緑地公園ソフトボール場の2面を使用しています。

試合は、6チームからなる1部はリーグ戦方式とし、残りのチームに対しては、できるだけ試合を楽しめるよう特殊な試合形式を模索しながら運営しています。壮年はトーナメント制としてきました。

当連盟としては、試合だけでなく、多摩川清掃への積極的な参加や、消防団ソフトボール大会への審判員の派遣等を通して、地域活動への参加も大切にしています。

10. 沿革 (あゆみ)

当連盟は、当初は東長沼、押立地区のチームによって結成されましたが、稲城市の発展にあわせるように、向陽台、城山、若葉台地区にも新チームが結成され現在に至っています。

登録チーム数は、社会の高齢化、スポーツの多様化の影響を受けて2010年頃をピークに若干の減少がみられたものの、現在も男子一般11チーム、壮年男子7チーム、実年2チーム、女子1チームが連盟に登録し、活躍しています。その間、審判員の養成にも努め、ソフトボール競技の運営を支えています。また、対外的な試合として、東京都ソフトボール協会主催の壮年ソフトボール全国大会予選会当の誘致にも対応しています。

また、稲城、多摩、八王子、日野、町田の5支部からなる南ブロックでも、40年以上にわたりソフトボールを通じて親睦を深めています。